



# CHAPTER 3

## ステータスと設定

この章ではシステムの管理について説明します。この章は次の内容で構成されています。

- 「クラスタ ノード」
- 「ハードウェアのステータス」
- 「ネットワーク設定」
- 「インストールされているソフトウェア」
- 「システムのステータス」
- 「IP プリファレンス」

## クラスタ ノード

クラスタ内の各ノードの情報を表示するには、次の手順に従います。

### 手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウで [Show] > [Cluster] の順に移動します。
- [Cluster Nodes] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [Cluster Nodes] ウィンドウの各フィールドについては、表 3-1 を参照してください。

表 3-1 [Cluster Nodes] のフィールドの説明

フィールド	説明
Hostname	サーバの完全なホスト名が表示されます。
IP Address	サーバの IP アドレスが表示されます。
Alias	サーバのエイリアス名が設定されている場合は、そのエイリアス名が表示されます。
Type of Node	サーバがパブリッシャ ノードであるかサブスクライバ ノードであるかを表します。

## ハードウェアのステータス

ハードウェアのステータスを表示するには、次の手順に従います。

### 手順

- 
- ステップ 1** [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウから [Show] > [Hardware] の順に移動します。
- [Hardware Status] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [Hardware Status] ウィンドウの各フィールドについては、表 3-2 を参照してください。
- 

表 3-2 [Hardware Status] のフィールドの説明

フィールド	説明
Platform Type	プラットフォーム サーバのモデル ID が表示されます。
Processor Speed	プロセッサの速度が表示されます。
CPU Type	プラットフォーム サーバのプロセッサのタイプが表示されます。
Memory	メモリの合計量が MB 単位で表示されます。
Object ID	オブジェクト ID が表示されます。
OS Version	オペレーティング システムのバージョンが表示されます。
RAID Details	RAID ドライブの詳細（コントローラの情報、論理ドライブの情報、物理デバイスの情報など）が表示されます。

## ネットワーク設定

表示されるネットワーク ステータス情報は、ネットワークの耐障害性がイネーブルになっているかどうかによって異なります。ネットワークの耐障害性が有効になっていると、イーサネット ポート 0 に障害が発生した場合、イーサネット ポート 1 が自動的にネットワーク通信を継承します。ネットワークの耐障害性がイネーブルになっている場合、ネットワーク ポートのイーサネット 0、イーサネット 1、および Bond 0 のネットワーク ステータス情報が表示されます。ネットワークの耐障害性がイネーブルになっていない場合、イーサネット 0 のステータス情報のみが表示されます。

ネットワークのステータスを表示するには、次の手順に従います。

### 手順

- 
- ステップ 1** [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウから [Show] > [Network] の順に移動します。
- [Network Settings] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [Network Settings] ウィンドウの各フィールドについては、表 3-3 を参照してください。
-

表 3-3 [Network Configuration] のフィールドの説明

フィールド	説明
<b>イーサネットの詳細</b>	
DHCP	イーサネット ポート 0 に対して DHCP がイネーブルになっているかどうかを表します。
Status	イーサネット ポート 0 および 1 について、ポートがアップまたはダウンのどちらであるかを表します。
IP Address	イーサネット ポート 0 の IP アドレス (Network Fault Tolerance (NFT; ネットワークの耐障害性) がイネーブルの場合はイーサネット ポート 1 も) が表示されます。
IP Mask	イーサネット ポート 0 の IP マスク (NFT がイネーブルの場合はイーサネット ポート 1 も) が表示されます。
Link Detected	アクティブリンクが存在するかどうかを表します。
Queue Length	キューの長さが表示されます。
MTU	最大伝送ユニットが表示されます。
MAC Address	ポートのハードウェア アドレスが表示されます。
Receive Statistics (RX)	受信したバイト数、パケット数、エラー数、ドロップやオーバーランの統計情報が表示されます。
Transmit Statistics (TX)	送信したバイト数、パケット数、エラー数、ドロップ、搬送波、衝突の統計情報が表示されます。
<b>DNS の詳細</b>	
Primary	プライマリ ドメイン ネーム サーバの IP アドレスが表示されます。
Secondary	セカンダリ ドメイン ネーム サーバの IP アドレスが表示されます。
Options	設定されている DNS オプションが表示されます。
Domain	サーバのドメインが表示されます。
Gateway	イーサネット ポート 0 のネットワーク ゲートウェイの IP アドレスが表示されます。

## インストールされているソフトウェア

ソフトウェア バージョンとインストールされているソフトウェア オプションを表示するには、次の手順を実行します。

### 手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウから [Show] > [Software] の順に移動します。  
[Software Packages] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** [Software Packages] ウィンドウの各フィールドについては、表 3-4 を参照してください。

**表 3-4 [Software Packages] のフィールドの説明**

フィールド	説明
Partition Versions	アクティブ パーティションと非アクティブ パーティションで実行中のソフトウェアのバージョンが表示されます。
Active Version Installed Software Options	インストールされているソフトウェア オプションのバージョンを示します。これには、アクティブバージョンにインストールされているロケールとダイヤル プランも含まれます。
Inactive Version Installed Software Options	インストールされているソフトウェア オプションのバージョンを示します。これには、アクティブでないバージョンにインストールされているロケールとダイヤル プランも含まれます。

## システムのステータス

システムのステータスを表示するには、次の手順に従います。

### 手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウから [Show] > [System] の順に移動します。
- [System Status] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [Platform Status] ウィンドウの各フィールドについては、表 3-5 を参照してください。

**表 3-5 [Platform Status] のフィールドの説明**

フィールド	説明
Host Name	Cisco Unified Communications オペレーティング システムがインストールされている Cisco MCS ホストの名前が表示されます。
Date	オペレーティング システムのインストール時に指定された大陸と地域に基づいた日時が表示されます。
Time Zone	インストール時に選択された時間帯が表示されます。
Locale	オペレーティング システムのインストール時に選択された言語が表示されます。
Product Version	オペレーティング システムのバージョンが表示されます。
Platform Version	プラットフォームのバージョンが表示されます。
Uptime	システムのアップタイム情報が表示されます。

表 3-5 [Platform Status] のフィールドの説明 (続き)

フィールド	説明
CPU	CPU のキャパシティのうち、アイドル状態である割合、システム プロセスを実行している割合、ユーザ プロセスを実行している割合がそれぞれパーセント単位で表示されます。
Memory	メモリの使用状況に関する情報（メモリの合計量、メモリの空き容量、メモリの使用量）がそれぞれ KB 単位で表示されます。
Disk/active	アクティブなディスクの容量の合計、空き容量、使用量が表示されます。
Disk/inactive	非アクティブなディスクの容量の合計、空き容量、使用量が表示されます。
Disk/logging	ディスクの容量の合計、空き容量、ディスク ロギングで使用している容量が表示されます。

## IP プリファレンス

[IP Preferences] ウィンドウを使用すると、システムが使用可能な登録済みポートのリストを表示できます。[IP Preferences] ウィンドウには、次の情報が含まれています。

- アプリケーション
- プロトコル
- ポート番号
- タイプ
- 変換ポート
- ステータス
- 説明

[IP Preferences] ウィンドウにアクセスするには、次の手順を実行します。

### 手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウで、[Show] > [IP Preferences] を選択します。
- [IP Preferences] ウィンドウが表示されます。このウィンドウには、アクティブな（以前の）照会のレコードも表示されることがあります。
- ステップ 2** データベース内のレコードをすべて表示するには、ダイアログボックスを空欄のままにして、**ステップ 3** に進みます。
- レコードをフィルタリングまたは検索するには、次の手順を実行します。
- 最初のドロップダウン リスト ボックスで、検索パラメータを選択します。
  - 2 番目のドロップダウン リスト ボックスで、検索パターンを選択します。
  - 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件をさらに追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加した場合、指定した条件をすべて満たしているレコードが検索されます。条件を削除する場合、最後に追加した条件を削除するには、[-] ボタンをクリックします。追加した検索条件をすべて削除するには、[Clear Filter] ボタンをクリックします。

### ステップ 3 [Find] をクリックします。

条件を満たしているレコードがすべて表示されます。1 ページあたりの項目の表示件数を変更するには、[Rows per Page] ドロップダウン リスト ボックスで別の値を選択します。

[IP Preferences] フィールドの説明については、次を参照してください。

表 3-6 [IP Preferences] フィールドの説明

フィールド	説明
Application	ポートを使用している (リッスンしている) アプリケーションの名前。
Protocol	このポートで使用されているプロトコル (TCP や UDP など)。
Port Number	ポート番号 (数値)。
Type	このポートで許可されるトラフィックのタイプ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>[Public] : すべてのトラフィックが許可される</li> <li>[Translated] : すべてのトラフィックが許可されるが、別のポートに転送される</li> <li>[Private] : 定義済みの一連のリモート サーバ (クラスタ内の他のノードなど) からのトラフィックのみ許可される</li> </ul>
Translated Port	このポートを宛先とするトラフィックは、[Port Number] 列に表示されているポートに転送されます。このフィールドが適用されるのは、[Translated] タイプのポートのみです。
Status	ポートの使用状況。 <ul style="list-style-type: none"> <li>[Enabled] : ファイアウォールで開かれていて、アプリケーションが使用中</li> <li>[Disabled] : ファイアウォールでブロックされていて、未使用状態</li> </ul>
Description	ポートの使用状況に関する簡単な説明。